

# ABC014 C-AtColor

## 考察

累積和で考えることができる。“ $a \leq x \leq b$ を満たす濃さ  $x$  の絵の具を購入する” というのは, “ $a \leq x$  を満たす濃さ  $x$  の絵の具を購入したのちに,  $b < y$  を満たす濃さ  $y$  の絵の具を返品する” と考えてもよい. ので, サイズ  $1,000,001$  の配列  $cnt$  を用意しておき,  $a, b$  について入力を受け取ったあと,  $cnt[a]$  をインクリメント,  $cnt[b+1]$  をデクリメントし, 最後に累積和をとることで, 購入する消費者数が求められる.  $cnt[b+1]$  が配列からはみ出さないように注意. 計算量は  $O(N)$ .